

一般社団法人日本内科学会 令和7年度 第3回 理事会議事録

1. 日時 令和7年12月22日(月) 15時～16時30分

2. 場所 東京都文京区本郷3丁目28番8号

一般社団法人日本内科学会事務所会議室を開催場所とするハイブリッド会議

3. 理事総数 20名 出席した理事の数 19名

現地出席者 [理事]

南学正臣(理事長)、山内敏正(副理事長)の2名

Web出席者 [理事]

豊嶋崇徳、安田 聡、戸田達史、藤城光弘、綿田裕孝、曾根博仁、飯田真介、石井 誠、絹川弘一郎、今川彰久、坂田泰史(副理事長)、山本信之、塩谷昭子、佐田政隆、石塚賢治、小川佳宏、柳田素子の17名

[監事]

片桐秀樹、金井隆典、駒津光久の3名

[その他出席者]

張替秀郎(第123回講演会会長)、藤井博司(第123回講演会準備委員長)、熊ノ郷淳(第124回講演会会長)、西出真之(第124回講演会準備委員長)、須永眞司(専門医制度審議会会長)、坂本直哉(日本内科学会雑誌編集主任)、松村正巳(専門医部会会長)の7名

欠席者 [理事]

福永興壱の1名

[その他欠席者]

清水 渉(Internal Medicine 編集主任)の1名

4. 議事の経過及び結果

南学正臣理事長が議長となり、次の24議案について逐次審議することとなった。本会議はWeb会議ソフト(Zoom)を利用して開催し、情報伝達の即時性と双方向性を確認した後、議事に入った。

第1議案 定例評議員会について

議長より、配布資料の通り日時及び予定議案の報告があり、承認を得た。

第2議案 令和8年 定時総会について

議長より、配布資料の通り日時及び予定議案の報告があり、承認を得た。

第3議案 令和8年度 事業計画について

山内総務担当理事より、配布資料の通り事業計画の説明があり、承認を得た。

第4議案 令和8年度 収支予算について

藤城財務・組織管理担当理事より、配布資料の通り収支予算の説明があり、承認を得た。

第5議案 名誉会員推薦について

議長より、令和8年3月31日までに満70歳に達する功労会員の中から、配布資料の通り7名の方を来年4月に開催の定時総会において名誉会員に推薦したいとの提案があり、承認を得た。

第6議案 功労会員推薦について

議長より、令和8年3月31日までに満65歳に達する評議員経験者の中から、配布資料の通り27名の方を来年4月に開催の定時総会において功労会員に推薦したいとの提案があり、承認を得た。

第7議案 第123回日本内科学会講演会関係報告

張替第123回講演会会長より、講演会の概要および一般演題についての選定状況、プレナリーセッションについて説明があり、了承を得た。また、参加費は従来通り10,000円とすることについて報告があり、了承を得た。

第8議案 学術誌編集委員会関係報告

(1) 日本内科学会雑誌編集委員会報告

坂本和文誌編集主任より、本年度委員会の報告、日本内科学会雑誌の本年度の発行状況と今後の特集内容や掲載予定について報告があり、了承を得た。

(2) Internal Medicine 編集委員会報告

飯田担当理事より、Internal Medicineの本年度のOnline Journalの発行状況、投稿数及び採択率について報告があり、了承を得た。

第9議案 専門医制度審議会関係報告

須永審議会会長より、資格認定試験委員会、救急委員会、認定・更新制度、プログラム及び専攻医募集、病理解剖について報告があり、了承を得た。なお、審議事項として、行政処分による医業停止期間中に認定内科医の更新期を迎えた場合は

資格失効とするが、行政処分解除後にセルフトレーニング問題の受講・合格を経て、内科専門医試験の受験を認めること、および病理解剖数の減少に伴い、内科専門研修中の剖検症例に関する代替措置（代替症例および初回更新時までの病歴要約提出）を2024～2026年度採用の専攻医（7～9期生）にも適用することについて提案があり、承認を得た。

第10議案 専門医部会関係報告

松村専門医部会会長より、本年度事業報告・来年度事業計画、支部および県単位の活動報告・活動計画等について報告があり、了承を得た。また、役員人事として副会長に鋪野紀好先生（千葉大学）を選任することについて提案があり、承認を得た。

第11議案 学会在り方検討委員会関係報告

坂田委員長より、2026年の「内科の日」市民公開講座について、テーマを「食と健康」とし2026年7月5日（日）に大阪（コンgresクエア グラングリーン大阪 グランホール）で開催する旨の報告があった。また、内科医リカレント教育ワーキンググループにおける委員の増員、今年度の活動報告および今後の活動について報告があり、了承を得た。

第12議案 学術集会運営委員会関係報告

小川委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。なお、講演会プログラム決定において委員の専門分野の偏りや欠席により議論が困難であった点について指摘があり、今後の委員選出や運営方法については継続議論となった。また、熊ノ郷第124回講演会会長より、第124回講演会の概要および第54回内科学の展望についての現状報告、張替第123回講演会会長より、第53回内科学の展望についての現状報告があった。

第13議案 生涯教育委員会関係報告

藤城委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

第14議案 総務委員会関係事項

（1）本年度委員会報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

（2）行政処分にかかる会員の処分について

議長より、厚生労働省の行政処分（令和7年12月17日発効）を受けた会員1名に対して処分案の通り処分したいとの提案があり、承認を得た。

第15議案 医療安全委員会関係報告

戸田委員長より、日本医療安全調査機構への協力状況について報告があり、了承を得た。

第16議案 AIプロジェクト委員会関係報告

議長より、Google社からの提案に基づくAIリテラシー向上プログラム、AI利用指針の共同作成、J-OSLER評価のデジタル化等の共同プロジェクトについて報告があった。利益相反やデータ管理等に慎重に対応しつつ検討を進める方針について説明があり、了承を得た。

第17議案 財務・組織管理委員会関係報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。事務局より、システム関係の進捗状況および有価証券保有状況の詳細について説明があった。

第18議案 ダイバーシティ推進委員会関係報告

柳田委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。

第19議案 学術委員会関係報告

飯田委員長より、メール審議内容の報告があり、了承を得た。

第20議案 支部関係報告

豊嶋支部担当理事より、本年度の支部代表者会議について報告があり、了承を得た。

第21議案 新入会者の件

議長より、本年9月1日から11月30日までに260名の入会者があったとの報告があり、了承を得た。

第22議案 会費未納による会員資格喪失の件

議長より、定款第12条の会費未納による会員資格喪失の対象件数が12月10日時点で731名との報告があり、年度末までに会費の納入がない場合、来年4月の定時総会に会員資格喪失者として諮ることです了承を得た。

第23議案 日本専門医機構関係報告

事務局より、①専門医機構による“研鑽”の考え方、②機構専門医のデジタル認定証の発行、③サブスペシャリティ領域専門医の正式認定に向けて、④記者懇談会、⑤厚生労働大臣意見書への回答について報告があり、了承を得た。

第24議案 その他

議長より、今後の理事会等の開催日程について説明・報告があり、了承を得た。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

令和7年12月22日

一般社団法人日本内科学会理事会 議長（理事長） 南学 正臣

議事録署名人（監事） 片桐 秀樹

議事録署名人（監事） 金井 隆典

議事録署名人（監事） 駒津 光久